

# 平成28年度に樹立・策定する伊豆諸島森林計画区の概要

## 1 森林計画区の概要



小笠原諸島森林生態系保護地域（母島ほか）

### ア 位置

当計画区は、東京都の伊豆諸島、小笠原諸島からなり、1町4村に所在する国有林7千haが計画の対象です。

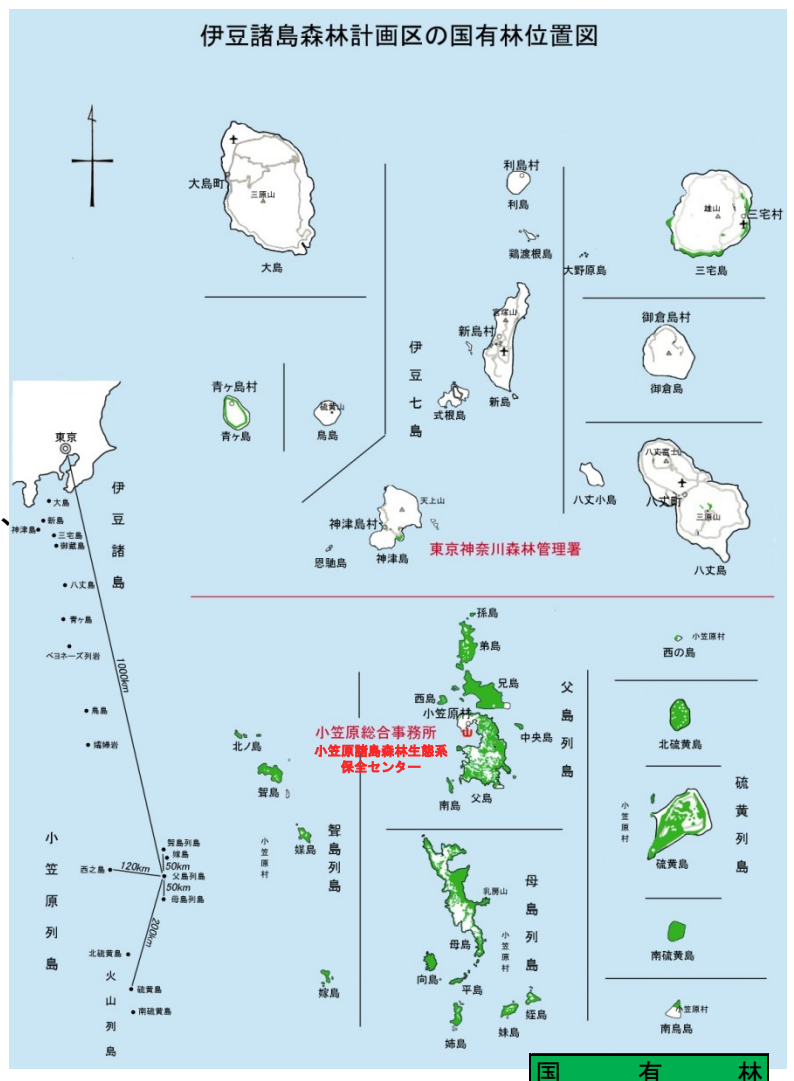
### イ 国有林の特徴

- 伊豆諸島地区  
青ヶ島を除き、富士箱根伊豆国立公園に指定されています。また、三宅島では国有林の大半が海岸線に位置し、潮害防備保安林に指定されています。
- 小笠原諸島地区  
独自の進化を遂げた小笠原固有の動植物が生息・生育しており、世界自然遺産に登録されているほか、小笠原国立公園、原生自然環境保全地域に指定されています。また、硫黄島、南鳥島を除く国有林の大半を森林生態系保護地域に設定し、貴重な森林生態系の保全・管理に努めています。

### ウ 森林資源の状況

人工林は三宅島の海岸付近に約2ha造成され、潮害防備保安林に指定されています。

天然林は4千haあり、ほとんどが広葉樹主体で構成されています。小笠原諸島では、アカギ等の外来種が侵入していることから、森林生態系の修復のため、外来種駆除事業を実施しています。



国 有 林

## 2 現行計画の概要

### ア 保護林

森林生態系保護地域	1箇所	5,580ha
-----------	-----	---------

### イ レクリエーションの森

森林スポーツ林	1箇所	18ha
---------	-----	------

### ウ 国民参加の森林づくり

モデルプロジェクトの森	6箇所	350ha
-------------	-----	-------

### エ 伐採・保育事業量

主伐	6千m <sup>3</sup>
----	------------------

当計画区に係る主伐は小笠原諸島固有の森林生態系の修復を図るための外来種駆除事業として実施するものです。



アカギ等の外来種駆除事業(小笠原村)

### オ 治山の事業量

保安林整備	17ha
-------	------

## 3 次期計画の基本的な考え方

次期計画では、小笠原諸島における固有の生物多様性と森林生態系の保全・管理等の一層の推進に取り組みます。

このような、基本的な考え方に基づき、当計画区において以下の取組を推進します。

- (1) 関係行政機関等と連携しつつ、外来種駆除事業を実施するなど、小笠原諸島固有の森林生態系の保全・管理の取組を推進します。
- (2) 「国民の森林」として、森林環境教育の推進、森林とのふれあいや国民参加の森林づくり等を支援します。

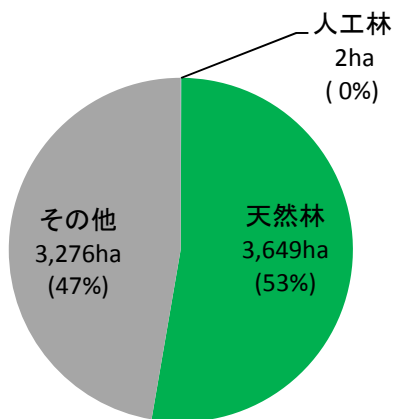
# (参考1) 森林資源の現況

## ○市町村別森林面積等

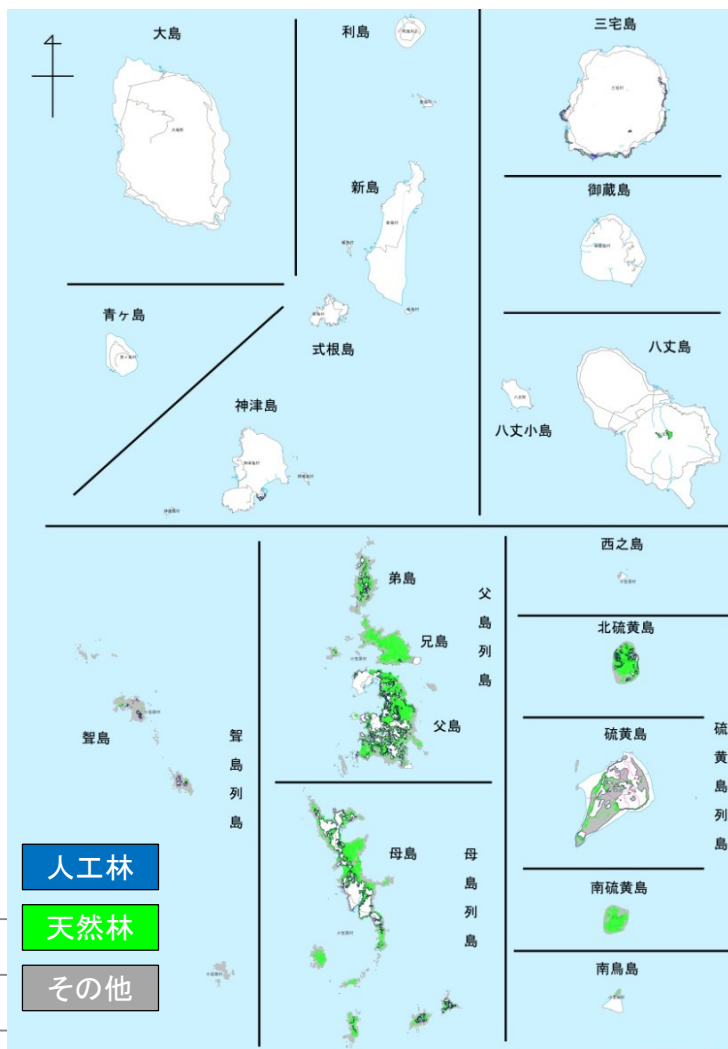
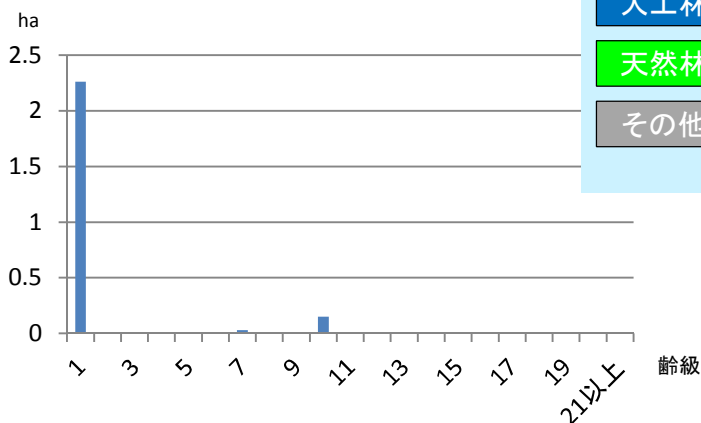
市町村名	市町村面積 A (ha)	森林面積 B (ha)	うち国有林 C (ha)	森林率 D=B/A(%)	国有林率 E=C/B(%)
大島町	9,106	4,743	-	52	-
利島村	412	272	-	66	-
新島村	2,783	1,858	-	67	-
神津島村	1,887	1,429	13	76	1
三宅島村	5,550	4,184	155	75	3
御蔵島村	2,058	1,827	-	89	-
八丈町	7,262	3,964	25	55	0
青ヶ島村	598	509	148	85	25
小笠原村	10,441	6,995	6,612	67	63
計	40,578	25,780	6,953	64	17

- 注) 1. 市町村面積は、平成21年東京都統計年鑑による。  
 2. 森林面積は、国有林の地域別の森林計画書、国有林面積は、地域管理経営計画書の数値である。  
 3. 端数処理の関係で総数は一致しない場合がある。

## ○人工林・天然林別割合 面積



## ○人工林の齢級別面積



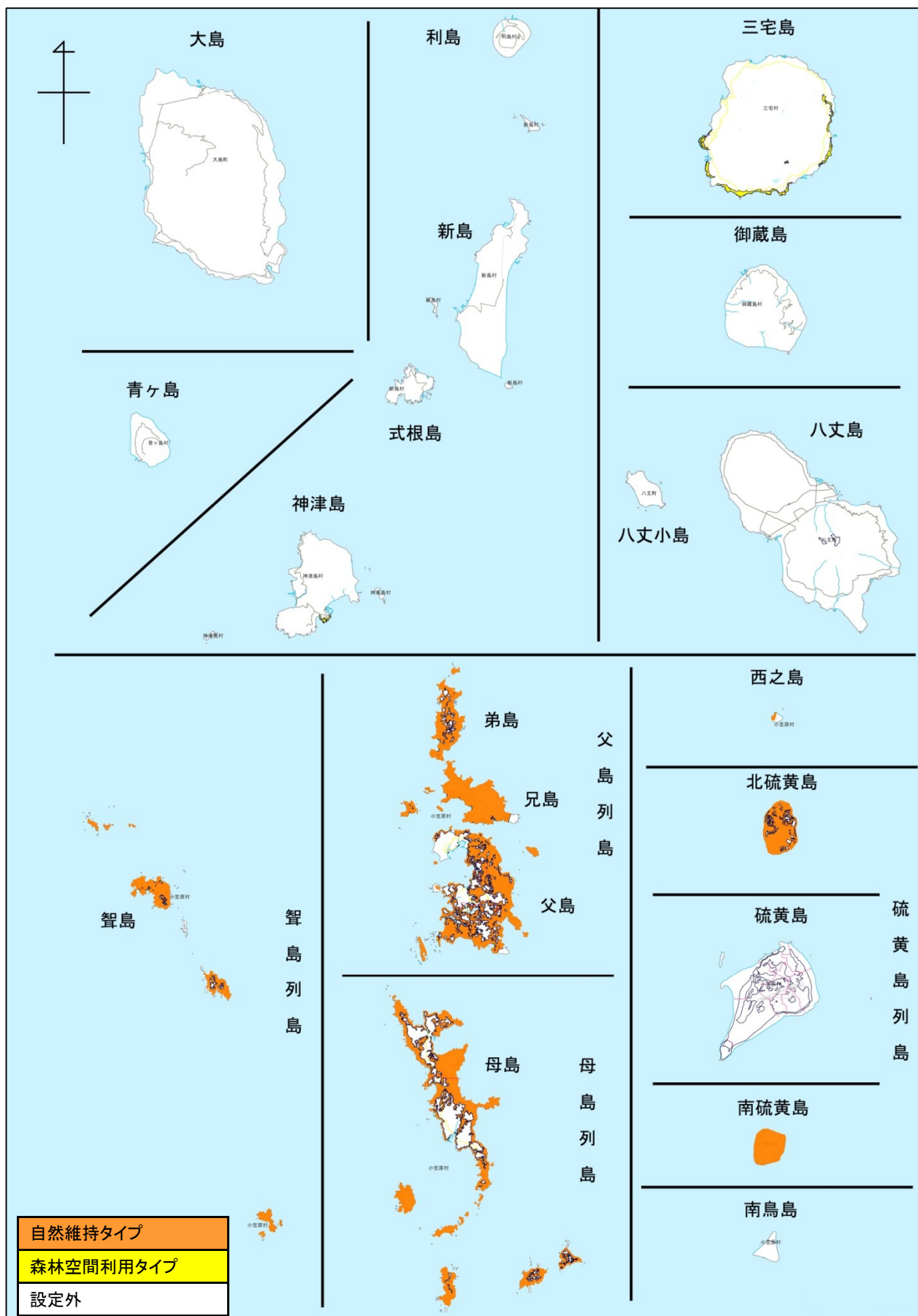
## (参考2)機能類型

### 機能類型区分について

国有林の管理経営に当たっては、公益重視の管理経営を一層推進することとし、それぞれの国有林を重視すべき機能に応じて下表のとおり5つのタイプに区分し、それぞれの機能を最大限発揮させるための施業を推進しています。

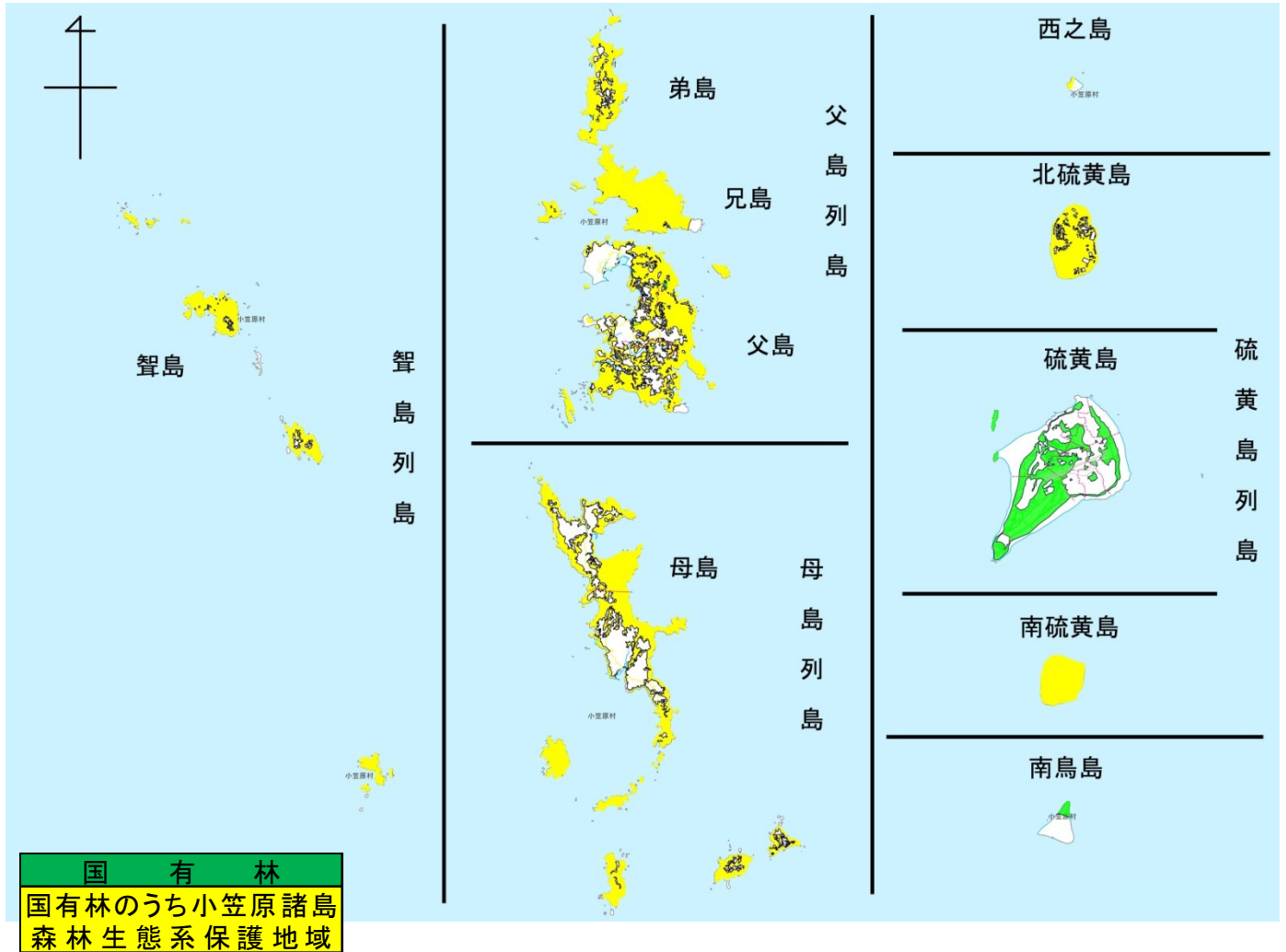
機能類型区分		機能類型区分の考え方	管理経営の考え方	比率
山地災害 防止タイプ	土砂流出・ 崩壊防備エリア	山地災害防止及び土壌保 全機能の発揮を第一とすべ き森林	根や表土の保全、下層植 生の発達した森林の維持	—
	気象害防備 エリア			—
自然維持タイプ		原生的な森林生態系や希 少な動植物の生息・生育す る森林など生物多様性保全 機能の発揮を第一とすべき 森林	良好な自然環境を保持す る森林、希少な動植物の生 息・生育に適した森林の維 持	80%
森林空間利用タイプ		保健、レクリエーション、 文化機能の発揮を第一とす べき森林	保健・文化・教育的利用 の形態に応じた多様な森林 の維持・造成	5%
快適環境形成タイプ		快適な環境の形成機能の 発揮を第一とすべき森林	汚染物質の高い吸着能力、 抵抗性がある樹種から構成 される森林の維持	—
水源涵養 <sup>かん</sup> タイプ		水源涵養機能の発揮を第 一とすべき森林	人工林の間伐や伐期の長 期化、広葉樹の導入による 育成複層林への誘導等を推 進し、森林資源の有効活用 にも配慮	—
設定外		—	—	15%

# 機能類型位置図



(参考3) 保護林及び緑の回廊

区 分		目 的	箇所数	面積(ha)
保護林	小笠原諸島森林生態系保護地域	小笠原諸島の特異な森林生態系を人類共通の財産として保存することにより、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林管理技術の発展、学術研究、環境教育等に資することを目的とします。	1	5,580



南島 扇池 (小笠原村)



父島 小港海岸・コペペ海岸 (小笠原村)

### (参考4)レクリエーションの森

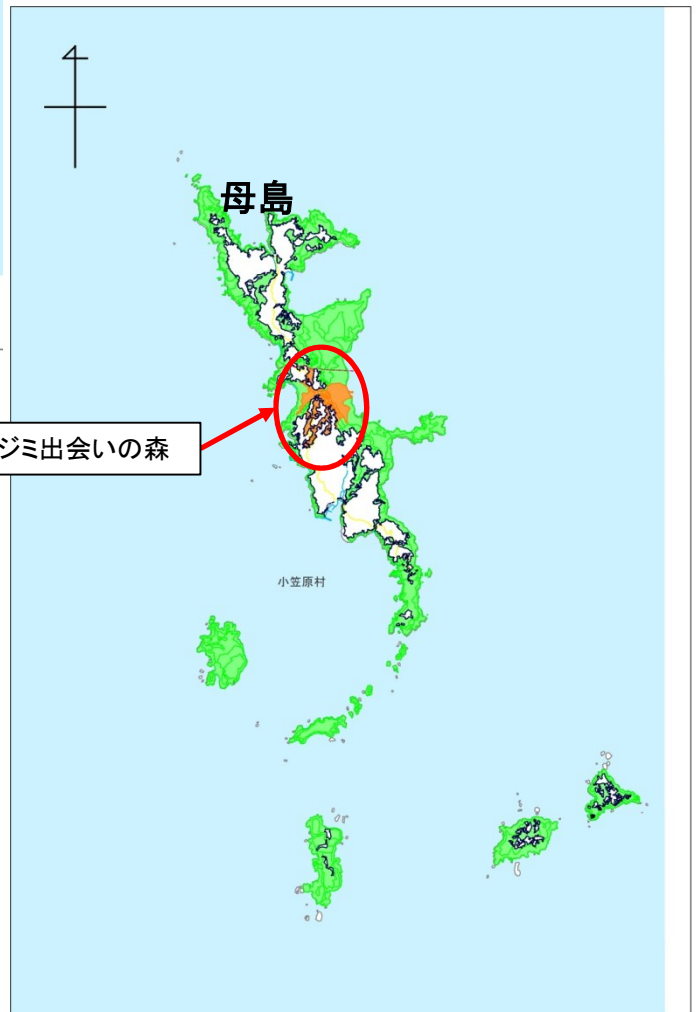
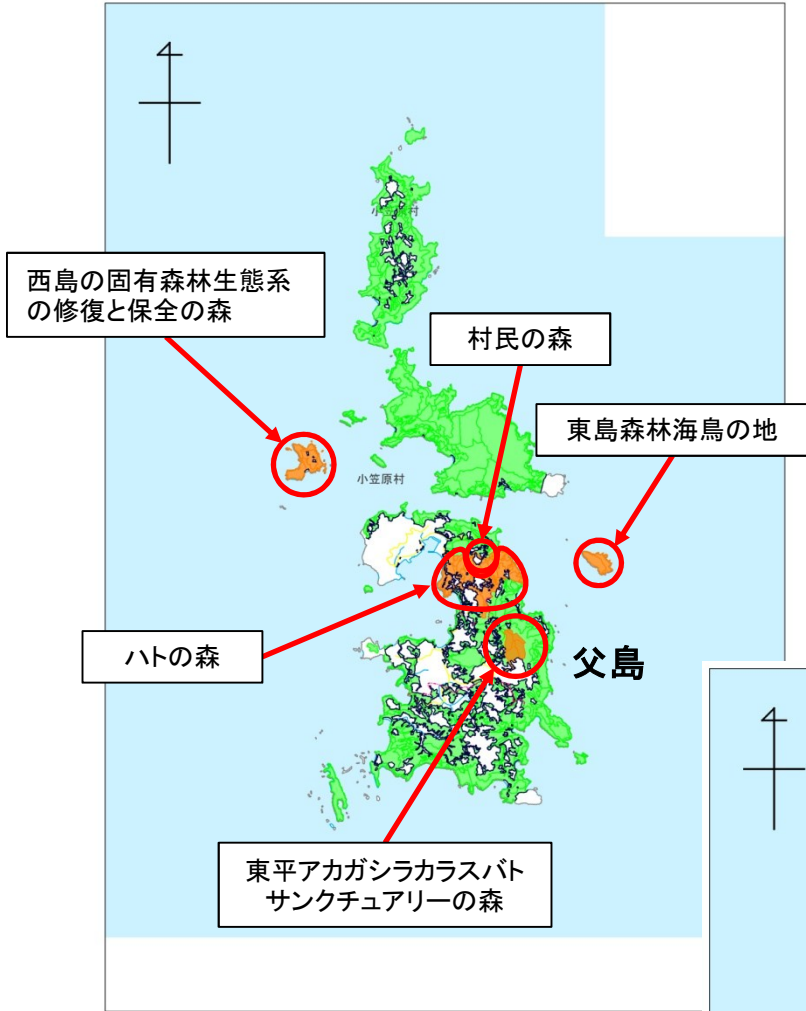
種類	特徴	箇所数	面積 (ha)
森林スポーツ林	森林とふれあいながらスポーツを楽しむ森林です。キャンプ、フィールドアスレチック、サイクリングなど、アウトドアライフを楽しむことができます。	1	18

名 称	面積 (ha)
三宅島森林スポーツ林	18



もり  
(参考5) 国民参加の森林づくり

種類	内容	箇所数	面積 (ha)
モデルプロジェクトの森	地域住民や参加・協力する民間団体などとの間で合意形成を図りながら協働・連携して実施する森林づくり活動のフィールドを提供しています。	6	350



東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー (小笠原村)